

2023年度「第1回広報委員会 全国一斉ZOOMミーティング」議事メモ

【日時】 2023年8月21日(月) 15:00 ~ 17:00

【会場】 WEB会議

【出席者】 \*大和委員長

<敬称略>

北海道	池田	北海道	菅原	青森	*成田	岩手	西村
秋田	塩田	宮城	岡崎	やまがた	長谷川	福島	佐藤
新潟	堀川	長野	八木	栃木	小川	埼玉	岩崎
神奈川	*田中	山梨	青柳	東京	*廣田	東京	吉田
静岡	佐藤	愛知	佐野	岐阜	高橋	三重	伊藤
富山	牧田	石川	清水	福井	*土田	滋賀	芦田
京都	田村	京都	竹村	奈良	辰巳	大阪	*由良
兵庫	野島	和歌山	橋爪	岡山	*野呂	岡山	吉永
鳥取	有田	島根	谷口	広島	末廣	山口	河島
徳島	小林	香川	宮田	愛媛	平井	高知	岡本
福岡	*原田	佐賀	大崎	長崎	志田	長崎	泉
宮崎	高山	熊本	原口	鹿児島	田中	鹿児島	末吉

\*=広報委員会メンバー

【オブザーブ】 小田島会長、山中副会長、小俣副会長

【事務局】 坂常務理事、大谷部長

【議事録】 事務局 【司会】 大和委員長

議 事

1. 小田島会長挨拶

- ・日頃より代協活動にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。本日は、全国をつないでの一斉会議であるが、良いディスカッション、新たな気付きなどたくさん得られることを期待している。
- ・この夏も、日本各地で豪雨や台風が発生し大きな被害を受けている地域が多くあるかと思う。心よりお見舞い申し上げますとともに、災害対応に奔走する会員企業の安全を祈っている。日頃からの備え、防災・減災の重要性、声かけをするのは我々代理店の役割でもあり、引き続き取り組んでいただきたい。
- ・さて、皆さまも気にされていると思うのでビッグモーター、そしてカルテル問題について少し触れたいと思う。こんな事が起きるのかと、同じ保険商品を販売し事故対応を行っている我々代理店は耳を疑い、また不安になる事態が連日報道されている。お客さまが持つ保険に対する思い、安心感や頼りになる存在といった長い年月をかけて積み重ねてきたイメージが変わってしまう恐ろしさを感じると同時に心配している。現状、各保険会社に対して、今後の改善と再発防止に向けた取組を強く要望するとともに、適時適切な情報開示を求めているので、引き続き皆さまとの情報共有を務めていきたい。
- ・損害保険代理業の倫理観、私たちの使命について改めて皆さまと共に考える機会に

なったと思う。日本代協の倫理綱領には「正会員に加盟するすべての損害保険代理店並びにその募集人は、社会が損害保険代理業に課する使命、責任、義務に深い自覚を持ち、社会の信頼にこたえ、その繁栄に資するため、常に研鑽に努める」とある。形のない商品を取り扱う我々は、お客さまから信頼され、その役割を果たすために時代の変化と共に求められることを大切な課題として捉えてきた。現状、改正保険業法の施行により個々の代理店が法令等に基づく保険募集のルールの本質をしっかりと理解し、規模・特性に応じた実効性のある体制整備を行うことはご承知の通りであり、うわべではない、顧客本位の業務運営を軸とした自社の「自立と自律」のPDCA サイクル、内部統制を機能させることの重要性が浮き彫りとなった。

- ・保険販売の最前線で仕事をする我々にとって、募集品質の向上、知識のアップデート、情報提供は、損害保険の役割・有益性をお客さまが深めていただくことに繋がると思う。代理店の関りは必要であり、我々代協会員が実務やCSR活動などを通じ地域で輝き、活躍することによって「保険を選ぶ前に、代理店を選ぶという考え方。」を浸透させることが出来ると信じている。
- ・広報委員会には代理店の価値を伝えるという尊い役割がある。昭和15年の創立から83年間、公益性が強い職業団体として長年活動を行ってきた歴史がある。今、代理店手数料ポイント制度の話題が上がっているが、日本代協は活力研の場において、特別会員である保険会社と制度・課題等について真摯な対話の中で、共に成長できる仕組みを話し合っている。たとえ時間がかかったとしても継続し、本音ベースで互いの役割を慮り、未来に思考を発展させていくことが重要だと考えている。
- ・この激変の時に、それぞれの経営課題を抱えた全国約11,000店の代理店が集まる組織である。代理店経営者、会員の皆さまが描く将来に向けて、これからの環境認識に資する情報を届け、個々の代理店の価値向上へ向けた取組に寄与していく所存である。未来を切り開き、さらなる一歩を踏み出すため、共に取り組んでいこう。

## 2. 大和委員長挨拶

大和委員長が広報委員会メンバー紹介と本日のミーティングの目的（1. 情報の熱量を落とさずに全国の会員の皆さまに伝えること、2. 広報担当者同士で横のつながりを作ること）について説明した。

## 3. 2023年度 広報委員会の取組みについて

事前配布資料「広報委員会 全国一斉 Zoom ミーティング」に基づき、大和委員長、廣田副委員長、由良副委員長が2023年度 広報委員会諮問事項の説明を行った。

## 4. 対外広報取組事例発表について（各代協の広報活動アンケート）

京都代協 田村広報委員長ならびに鹿児島県代協 末吉事業広報委員長から対外広報取組事例の発表があった。

## 5. グループディスカッション（70分間）＜敬称略＞

テーマ「都道府県代協における対外広報について」

Aグループ リーダー：廣田（東京）

- メンバー：吉田（東京）、佐野（愛知）、池田（北海道）、菅原（北海道）、  
田村（京都）、竹村（京都）、長谷川（やまがた）
- Bグループ リーダー：由良（大阪）  
メンバー：末廣（広島）、岡崎（宮城）、堀川（新潟）、高橋（岐阜）  
原口（熊本）
- Cグループ リーダー：田中（神奈川）  
メンバー：野島（兵庫）、八木（長野）、田中（鹿児島）、末吉（鹿児島）  
平井（愛媛）
- Dグループ リーダー：原田（福岡）  
メンバー：岩崎（埼玉）、佐藤（静岡）、伊藤（三重）、河島（山口）  
辰巳（奈良）、牧田（富山）
- Eグループ リーダー：成田（青森）  
メンバー：佐藤（福島）、芦田（滋賀）、小川（栃木）、清水（石川）  
岡本（高知）
- Fグループ リーダー：土田（福井）  
メンバー：泉（長崎）、塩田（秋田）、青柳（山梨）、大崎（滋賀）  
小林（徳島）、谷口（島根）
- Gグループ リーダー：野呂（岡山）  
メンバー：吉永（岡山）、西村（岩手）、高山（宮崎）、宮田（香川）  
橋爪（和歌山）、有田（鳥取）

## 6. グループディスカッション発表

各グループから、ディスカッションの発表があった（別添ディスカッションシート）。

## 7. 山中副会長所感

- ・忙しい中2時間の会議に参加いただき感謝申し上げる。
- ・広報委員会は他の委員会と違い、ブロック選出ではなく委員長と7名の委員で構成されている。広報なのに熱が伝わりにくい人数になっているので、今後も全国の委員の方に熱を伝えていただきたいと思う。
- ・本日は各代協の対外広報について聞かせていただき勉強になった。各代協の広報活動もさまざまであり、広告費用が0円～500万円と幅があったり、媒体も新聞広告、TVCM、雑誌掲載等工夫されている。結果が見えない中ではあるが、上手に費用を工面して使用されているのだと思うので、本日共有した情報を持ち帰りプラスにしていきたい。
- ・「みなさまの保険情報」については、購入部数が伸びていないがタイムリーな情報を基に作られているので、お客さまに送ると喜ばれる新聞であるので、上手に利用していただくよう工夫していただきたい。

以 上

2023年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング ディスカッションメモ (Aグループ)

1. 自己紹介

- ・東京
- ・愛知 佐野副会長、広報委員長
- ・北海道 菅原 (オブザーバー) 楽しみにしている
- ・北海道 池田 CSR 広報委員長、理事
- ・広島
- ・京都 竹村副会長
- ・京都 田村広報委員長
- ・山形 長谷川広報委員長、勉強させてもらいたい。
- ・日本 廣田。大都市圏の代協グループ

2. 進行役 (日本代協派遣委員)

3. ディスカッションテーマ

1) 都道府県代協における対外広報活動について

実施活動	<p>京都代協 地下鉄広告掲出。 昨年の 60 周年事業を機に HP を一新。 会員相互感の情報共有から一般消費者向けにリニューアルした。約 7 割を消費者向けのコンテンツに作り替えた。 会員向け FB に備忘録的に掲載し、チェックをした後に HP にアップするという形をとりスピード感を落とさないようにしている。 5 名の広報委員で LINE ワークスをつかい情報共有しながら HP の管理をしている。 HP を活用していくうえでの話し合いが必要だが、コロナ禍の影響もあり進まなかった。これからバージョンアップしていくにあたり、日本代協や他代協での取り組みを参考にしていきたい。</p> <p>愛知県代協 昨年から大きく動き出した。 愛知県代協のパンフレット (A4 六面) を入会案内として使うべく作成した。費用は 100 万円弱。 パンフレット作成に伴い、同内容の動画を作成し YouTube にアップし HP にリンクを貼っている。費用は 100 万円。 宣伝効果の改善のためこれまで 200 万円かけていた 10 月の新聞広告にかわり、今年の 9 月 1 日から ZIP-FM に 3 ヶ月集中で 46 本の 20 秒 CM を流す。</p>
------	--

	<p>費用は 200 万円。</p> <p>「新聞広告または」という文言で総会を通してしているので、理事会での報告のみで媒体を変更することができた。</p> <p>山形代協 HP と新聞広告 (1/3) 143 会員のうち 51 会員が名前を載せている。(トータルプランナーが所属する代理店で費用を供出した代理店) 年間 65 回の掲載実績。</p> <p>北海道代協 (池田、函館支部) 600 会員が 9 支部に分かれている。支部によっては会員数に相当の差があり、支部ごとの地域特性に合わせて独自の広告を売っている。 年に 1 回、秋あたり 8 万部の全道向け情報誌 (「HO」(温泉など全道向けの特集回に限る) の裏表紙に広告を掲載している。 いくつかのマンモス支部では無料配布の情報誌や新聞に広告を出すことも。函館支部では損保会からも一社二万円ずつ供出を受けている。 昨年 100 万円をかけて HP をリニューアル。消費者向けサイトと会員サイト。会員サイトの活用はこれからの課題か。 (菅原、釧路支部) 8 月の港祭り船漕ぎ大会に出場し地震保険アピール、釧路支部のアピール。目立っている。今年からはお祭り会場にて 5 分の PR タイムをもらいマイクでアピールしている。 HP の管理は CSR 広報委員会で 5 年かけて作成。費用は 100 万円。各支部毎に担当者を置いている。</p> <p>東京代協 年 3 回「東京代協ニュース」(A4 版 8 ページ) を発行し、全会員と保険会社の各拠点、関係各所に送付している。予算は 220 万円 消費者に対する直接広報ではないが、全国消費生活相談員協会関東支部の相談員さんとの懇談会を毎年秋に開催している。保険商品の仕組みなどを説明するとともに「保険を選ぶ前に代理店を選ぶ」考え方を消費者団体にアピールし、相談業務に活かしていただく。</p>
<p>達成状況と 評価</p>	<p>上記の発表内に含む。</p>
<p>改善点と</p>	<p>愛知県 特になし。改善されたばかりの所なので結果を見ているところ。</p>

<p>次回への課題</p>	<p>北海道 みなさまの保険情報の利用推進が苦戦している。</p> <p>やまがた 予算がすくない。より会員を増やせるような広報活動を心がけたい。</p> <p>京都 火災保険なども変化する環境でどれだけ消費者に寄り添えるか。寄り添った情報を発信できるかが課題。</p> <p>東京 7つの委員会に横串を通せるような活動を目指したい。 代理店によっては100名を超える従業員がいる会員もある。代協窓口に届いた情報を従業員までくまなく届けるためにはどうしたらよいか。SNSを使うなどして改善していきたい。</p>
---------------	---

2) その他

<p>質問事項</p>	
<p>依頼事項</p>	

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。

## 2023年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング ディスカッションメモ (Bグループ)

1. 自己紹介
2. 進行役 (日本代協派遣委員)
3. ディスカッションテーマ

## 1) 都道府県代協における対外広報活動について

実施活動	<p>岐阜 地方テレビでの広告を3年間同時期に3か月間やっていたがあまり効果がないのでやめてラジオ放送を9月に2回やってみる予定 予算は5～6万、またバスに広告をのせることを検討中、路線を絞り効果が高い形を模索し保険を選ぶ前に代理店を選ぶという考え方を載せる予定</p> <p>新潟 CMをラジオやテレビではやっていないし検討もしていない 新潟県の特徴としてエリアが広く、人口が少ない過疎の地域も多く、高齢の人が多いためなかなか効果がでるものの採用が難しい</p> <p>宮城 現在はとくに対外的なラジオや新聞、テレビ等での広報は行っていない</p> <p>熊本 新聞広告を今年までやっていたが、発行部数がだいぶ減っており効果に疑問があるので今年で取りやめにし、新しいことを現在検討中 新聞広告の予算については代理店ごとに集めていて代協を広めていくよりは会社や個人の名前を広めたいという意識が強いようだ</p> <p>広島 年に2回FP協会とともに地域に広告をしている</p> <p>大阪 以前はラジオ放送を年1回(1クール)300万ほどの予算で2回で行ったり、御堂筋クリーンイベントの際に新聞記事を書いてもらったりしていたが、予算に見合わないと判断し、特段の対外広報は行っていない</p> <p>代協の県ごとの広告予算等 一部の大都市や会費が高い県を除き傾向として地方ほど県の予算状況も厳しく潤沢に広告宣伝費があるわけではない</p>
------	--

	<p>ここからは個人の意見です</p> <p>そもそも保険を選ぶ前に代理店を選ぶという考え方を普及させるとしてその広報は日本代協が普及啓発をやっていただき予算がない県としてはその普及を後押しするような活動なんかがいいのではないかと思っています</p> <p>個人個人の代理店が広告宣伝費を負担するのであれば代理店を選ぶという考え方を普及よりも個人や会社の宣伝になってしまう気がしますやれることも県ごとに違うのはいい部分もありますが世の中全体に対して代理店の価値向上をアピールすることが全体としてできない気がします</p> <p style="text-align: right;">以上、宮城県岡崎氏</p> <p style="text-align: right;">以下、由良</p>
達成状況と評価	達成と呼べる状況になく、試行錯誤または停滞中
改善点と次回への課題	<p>地域に向けた広報の方法の共有が必要かと</p> <p>交通媒体を利用した広告についても電車・バス等その土地土地に向けた手段があると思います</p>

## 2) その他

質問事項	
依頼事項	

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。



## 2023年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング ディスカッションメモ (Cグループ)

1. 自己紹介
2. 進行役 (日本代協派遣委員)
3. ディスカッションテーマ

## 1) 都道府県代協における対外広報活動について

実施活動	<p>【神奈川県】: HP 改変→見てもらうものへ…地域紹介・グルメ。代協案内のパンフレット作成中</p> <p>【兵庫県】: 定期新聞掲載なし(以前、新聞掲載の実施あり。対象地域がいくつかに分かれてしまうので1つの媒体では難しい。)全国紙となるとハードル(条件)が高い。イベントに合わせた全会員名掲載はあり。HP 改変中→発信が難しい。代協紹介用のパンフレット作成。紙ベースでの作成だと改定が入ると全部、作り直しになってしまう。依頼する業者はいくつかある。</p> <p>【長野県】: HP と新聞広告。SBC 信越→会長に提案があった。防災の日(9/1)子供向けに下敷2000枚、協賛して欲しいと依頼があった。下敷の下に代協名が入る。TV50万円、AMラジオ20万円、協賛・独自コンテンツ</p> <p>【愛媛県】: HP 2年前リニューアル。新聞年2回(10年以上正月・夏230円)。トータルプランナー顔写真付き1枠2万円。新聞掲載について賛否有り。</p> <p>【鹿児島県】: HP は会員向けに重点。TV(新聞なし)テロップ1会員2万円、著作権を所有している為、掲載費用交渉有利。地元広告代理店に掲載見積依頼。価格交渉可。会員にHPに入るきっかけ作りの為、『会議室』バナーを作り、クリックすると ZOOM に入室できる。</p>
達成状況と評価	
改善点と次回への課題	

--	--

2) その他

質問事項	
依頼事項	

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。

## 2023年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング ディスカッションメモ (Dグループ)

1. 自己紹介 岩崎さん(埼玉)・佐藤さん(静岡)・伊藤さん(三重)・河島さん(山口)  
辰巳さん(奈良)・牧田さん(富山)
2. 進行役(日本代協派遣委員) 原田 登志之(福岡)
3. ディスカッションテーマ

## 1) 都道府県代協における対外広報活動について

実施活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞広告</li> <li>・ラジオ広告</li> <li>・HPを会員・消費者向けに工夫し発信</li> <li>・日本代協 YouTube 動画アドレスを QR コードで作成したカードを配布</li> <li>・みなさまの保険情報誌</li> </ul>
達成状況と評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞広告はまれに消費者からの反応はあるが、掲載料が高額なため費用対効果を考えると別の媒体も考える必要がある。</li> <li>・代協会員である価値を消費者に理解してもらうことは、どの媒体でアナウンスしてもなかなかハードルが高い。</li> </ul>
改善点と次回への課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・損害保険トータルプランナー資格の認知度を上げることにより、代協会員の付加価値が上げることが予想されるので、情宣方法を工夫したい。</li> <li>・みなさまの保険情報誌を会員に利用してもらえよう活動する。</li> </ul>

## 2) その他

質問事項	特にありません。
依頼事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トータルプランナーについて、認定している損保協会からもっと消費者にアナウンスしてほしい。</li> </ul>

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。

## 2023年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング ディスカッションメモ (Eグループ)

## 1. 自己紹介

Eグループ

## 2. 進行役（日本代協派遣委員）

青森代協 成田 学様                      記録 福島代協 佐藤久美子

## 3. ディスカッションテーマ

## 1) 都道府県代協における対外広報活動について

実施活動	青森 予算が無いので地道な活動をしている。 栃木 献血などの事業と抱き合わせている。 福島 TV ラジオ新聞をやってみたが効果が分かりづらい。 滋賀 TV ラジオ新聞 youtube などを活用 石川 新聞2回 TV100本以上。県予算40万会員より1社44,000円年間500万円 高知 会員向けにHPの書庫を活用。他にFB、年1ポスター作製1月3日新聞広告
達成状況と評価	費用対効果がわかりづらいが、続けることに意味がある。 1番は名刺に代協会員とトータルプランナーであることを載せて配ることではないか。 対外的には身近な保険アドバイザーとして 対内的には情報の共有を通して安心して日々の仕事に活かしてもらおう。
改善点と次回への課題	各県で予算が取れるよう働きかけて広報活動に繋げたい。 みなさまの保険情報を活用する。

## 2) その他

質問事項	新聞広告について 地域性もあるので金額は一概には言えない。 みなさまの保険情報の活用について 高知代協岡本様より…法人の顧客をグリップするのに役立つ 他の顧客に情報提供することで強みになる
依頼事項	特にありませんでした。

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。

## 2023年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング ディスカッションメモ (Fグループ)

## 1. 自己紹介

・土田（福井）、泉さん（長崎）、塩田さん（秋田）、青柳さん（山梨）、大崎さん（佐賀）、小林さん（徳島）、谷口さん（島根）

## 2. 進行役（日本代協派遣委員） 土田 泰嗣

## 3. ディスカッションテーマ

## 1) 都道府県代協における対外広報活動について

実施活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の新聞広告</li> <li>・ラジオ番組の企画に乗っかり月に3回参加</li> <li>・新聞広告は費用が掛かるので、日曜版の生活情報誌に見開きで広告をしたなど</li> </ul>
達成状況と評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・費用対効果の検証が難しい。</li> <li>・新聞広告を毎年は出来ないが、周年事業で作成した見開き広告はなかなか評判が良かった</li> <li>・ラジオを継続して行うことに広告としての価値がでてくる。</li> </ul>
改善点と次回への課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来の会員減少に対応できるように、今のうちから他の媒体・手法を検討しておく必要がある</li> <li>・新聞の購読率も落ちてきている。</li> <li>・</li> </ul>

## 2) その他

質問事項	特になし
依頼事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みなさまの保険情報のPDF版だけだと、紙と比べて割高感がある</li> </ul>

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。

## 2023年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング ディスカッションメモ (Gグループ)

## 1. 自己紹介

2. 進行役 (日本代協派遣委員) 野呂 敏昭

## 3. ディスカッションテーマ

## 1) 都道府県代協における対外広報活動について

実施活動	<p>対外広報は各県代協とも年1回、2回又は数年に1回新聞に1面広告を出している。費用は100万から300万程度。内容は代協活動案内と希望代理店が費用を負担して代理店広告を出している。保険陽会社に協賛金をお願いしている。</p> <p>岡山県 東日本大震災と関東大震災があった3月9月に新聞広告を出している。有料代理店掲載スペースと全会員名も小さく掲載している。</p> <p>岩手県 費用負担した代理店のみ掲載。</p> <p>宮崎県 新聞広告以外の方法を鹿児島を参照しながら模索している。</p> <p>香川県 新聞広告は代理店主の写真入りにしている。同じものをポスターにして代理店に配布している。代協垂活動は入っていない。</p> <p>和歌山県 広告掲載新聞社は読売と朝日と交互に掲載している。新聞社から値上げ要請があり、他の対外広報について検討している。ホームページの活用方法を検討している。代協ユニフォームを刷新しました。</p> <p>鳥取県 広報委員会はない。予算の関係で数年に1回新聞広告を出している。</p> <p>日本代協ホームページはほとんど見ていない。</p> <p>みなさまの保険情報は利用する必要性を感じていない。</p>
達成状況と評価	<p>新聞広告効果の評価は難しい。顧客訪問時新聞を見せてトータルプランナーを案内している。顧客から広告について声をかけてもらえる程度。</p> <p>みなさまの保険情報もメリットを感じてもらうことが重要</p>
改善点と次回への課題	<p>新聞広告 会員減少傾向なので費用を考えると他の方法を考える必要がある。</p> <p>(私見) みなさまの保険情報 各県代協の事業計画に入れてもらう</p>

## 2) その他

質問事項	
依頼事項	

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。